

# 2017年2月度 中部品質工学研究会 議事録

## 1. 開催日時

2017年2月4日(土) 10:00~16:00

## 2. 開催場所

ITEQ本社

## 3. 参加者<50音順、敬称略>出:出席、欠:欠席、書:書記、休:休会

石上	出	井上	出	伊藤	書	大見	出	岡田	出	合田	出	佐藤	出	城越	欠
杉浦	出	出島	出	中山	出	則尾	出	舟山	出	牧野	出	三浦	出	山口	出
横尾	欠							雲丹亀	休	林(p)	休	池田	休	梅本	休

(15名)

## 4. 輪読 中山

品質工学論説集 第2編 第8章 「2段階設計, 昔と今」

品質工学論説集 第2編 第8章 「2段階設計, 昔と今」

8.1 品質工学と最小2乗法の差

8.2 2段階設計, 昔の方法

8.3 2種類の信号因子

8.4 2段階設計, 今の方法

8.5 製版開発から技術開発へ

・参加メンバーで議論

機能を考える

特性要因図から要素をまとめる

入力と出力で考える

## 5. テーマ相談①

詳細は本人の希望で割愛

## 6. テーマ相談②

詳細は本人の希望で割愛

## 7. テーマ相談③ 「QC手法活用報告会」を中心として

7月に「品質工学を取り入れた予測予防の強化」の企画について発表し、皆さんから多数のアドバイスを頂いた。その後半年を経過したのでテーマ担当として、弊社で1/26に開催した「第2回QC手法活用報告会」の概要について報告する。

実務では大きな直交表の実験は難しいので、L8,L9を活用するとよい。日科技研の「EXCEL統計解析・実験計画法」は、手軽に計算できその過程も表示されるので、ぜひ導入したい等の意見やアドバイスを頂いた。

早い段階で品質工学を使うテーマを研究会に持参し、ディスカッションできるようにしたい。

## 8. 事例相談

詳細は本人の希望で割愛

## 9. 事務局関係

3月研究会について

下記事項について次回研究会で決定する

(1)研究会の運営形態

会長、副会長、幹事、会計、事務局

(2)分科会について

報告会

新たな分科会

(3)年間行事

## 10. 次回案内

日時:2017年3月4日(土)

場所:中部品質管理協会

以上